

轟小だより



令和5年度テーマ「わくわく」～一人一人の願いを実現する轟小学校～

R6.3.22 3月号

児童も、家庭・地域も、職員も幸せな学校に（轟小は3台の車が一つになって前に進む）

発行 日光市立轟小学校

出会いと別れの季節がやってきました。そして本日、3/22は修了式でした。修了証書を受け取った子どもたちの姿に、一年間の成長を感じました。学校だより最終号は、巣立ち行く卒業生と温かく見送る在校生の様子をお届けします。

卒業おめでとうございます

春らしいお日和となった3月15日（金）、令和5年度卒業式を挙行することができました。凜とした姿で卒業証書を受け取る卒業生は、格別に立派でした。また、在校生のお祝いの言葉・歌には卒業を祝う気持ちがあふれ、式を盛り上げてくれました。



今年度は、演台のお花飾りや式中のピアノ伴奏、写真撮影を地域の方にお願ひし御協力いただきました。来賓の方々も多く参加していただき、地域の方々・保護者の皆様に見守られながら、厳粛で心温かな卒業式となりました。卒業生の皆さん、改めまして、卒業おめでとうございます。今後のご活躍をお祈りします。



《 6年生を送る会 》

2月28日(水) 6年生を送る会を行いました。
実行委員は、4,5年生です。



お楽しみのイベントは、手つなぎ鬼。とどぼん班の対抗戦で行いました。
ゲームの後は、思い出の写真をみんなで見ました。4,5年生が、写真のエピソード語ってくれました。
在校生から感謝の言葉とプレゼントが贈られ、6年生からも一人一人お礼の言葉がありました。

実行委員を務めた4,5年生は、
ずっと前から準備に取り組んでいま
した。「準備はたいへんだけど、がんばりたい。」…そんな声が聞こえてくるほど、前向きにがんばってくれました。そんな4,5年生と、今年度様々なイベントを企画してくれた6年生の姿が重なり、頼もしく感じられたひとときでした。



《一年を振り返って》

早いもので、あっという間に一年間が過ぎました。今年度は、創立150周年を記念し、子ども主体のイベントをたくさん行いました。6年生を筆頭に、主体性はぐんぐん育ち1年生まで波及しました。

活動を通して、改めて子どものアイデアの豊かさや実践力のすばらしさを実感しています。また、地域の方々、保護者の皆様の温かき力強い支えのありがたさも実感しています。

次年度も、引き続き子ども主体の学校づくりを進めてまいります。



保護者の皆様、地域の皆様、今後ともどうぞ御支援・御協力をよろしくお願いいたします。